



志木二中だより

「勇気」 前に向かう強い心をもつ生徒

「信頼」 静かに考え他を認め励ます生徒

令和7年度4月号
令和7年4月8日(火)
志木市立志木第二中学校
志木市館 1-3-1
TEL:048-473-2379

桜とともに～令和7年度スタート～新鮮な気持ちで新たな一歩を

校長 島村 直人

柳瀬川の土手沿いの満開の桜から、新緑の芽吹きが輝き始めた4月、生徒の元気な声が校舎に、校庭に戻ってきました。活気ある新年度の幕開けです。

校長の島村 直人（しまむら なおと）です。昨年度に引き続き、代々の校長先生方が築き上げた本校の歴史と伝統、輝かしい実績を受け継ぎ、さらに発展すべく努力していく所存です。どうぞよろしく願いいたします。

今年度は、新入生129名を迎えて、2年生128名、3年生144名の14学級の401名の生徒、県費職員30名、市費等職員14名での出発となります。

教職員一同、学校教育目標「勇気 信頼」の実現に向け、カー杯取り組んでまいります。保護者、地域の皆様のより一層の御支援御協力を賜りますよう、何卒よろしく願いいたします。

「子どもはみんなで育てるもの」これは家庭にあっても学校にあっても、また社会にあっても同様です。だから、子育てや教育には、様々な方の考えや知恵を取り入れることが大切なのです。そして、それには、多くを受け入れるための素直さや謙虚さが必要となります。“大人が、教師が、親が変われば（育てば）子供も変わる（育つ）”と言われる所以です。子どもに接する私たちは、常に広い心を持ち、素直で謙虚に子育て・教育に当たりたいと願っています。

『信頼される志木第二中学校』を目指して、これが今年度の学校経営のキャッチフレーズです。学校文化は、一人の力では築けません。学校にかかわる全ての方々が、それぞれの立場で汗と知恵を出し合い、創り上げるものです。そんな前向きで活気ある心で、さらにすばらしい文化の花（華）が咲くよう、この一年間取り組んでまいります。変わらぬご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

志木二中は、小中一貫教育になっても義務教育学校になろうとも、子どもたちの学びを変えません。社会人として身に付けてもらいたい自ら考え、適切に判断できる力や、他人に流されるのではなく、どうすることがより良い事なのか、正しい価値観で自分の行動を決めることができる力の育成を目指します。そのために一番大事なことは、学校、家庭、地域が連携して、子どもたちの成長のために必要なことを常に共通目標としてとらえていくことです。

401名の生徒が新たな気持ちで、新しい年度に夢と希望を持ってスタートを切ってくれることを願っております。